

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

待機的非心臓手術患者における術後精神的健康状態の長期軌跡と機能障害との関連を
調査する遡及的研究

1. 対象となる患者さん

2016 年 4 月 1 日から 2018 年 12 月 28 日の間に当院で、全身麻酔下での入院による非心臓手術を受けた 55 歳以上の患者のうち精神的な要素を表すデータを有する患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 中央手術部 位田 みつる

3. 研究の目的と意義

待機的非心臓手術を受けた患者において、術前、術後 3 か月、1 年、5 年の SF-8 Mental Component Summary (MCS) を用いて精神的健康状態の長期的な変化パターンを同定することを目的としています。これにより、手術後の経過をより良くするために、どのような対策が有効かを明らかにすることを目指しています。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、精神的健康状態の長期的な変化パターンを同定します。

5. 使用する情報

術前評価項目（全て日常臨床で評価されている項目です）

年齢、性別、身長、体重、脳血管障害、高血圧、虚血性心疾患、心房細動、ベータ遮断薬の

使用、末梢動脈病変、ペースメーカーまたは除細動器、喘息、喫煙、呼吸機能、抗血小板薬、抗凝固薬、D ダイマー、深部静脈血栓、血清アルブミン値、血清クレアチニン値、推定糸球体濾過量、透析、腎移植の有無、糖尿病、ステロイド、スタチン、ASA-PS、栄養状態、白血球数、ヘモグロビン、血小板数

術中術後データ

手術時間、麻酔薬、出血量、診断名、術式術後合併症

術前、3 か月後、1 年後、5 年後

SF-8、WHODAS2.0

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027 年 12 月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

位田 みつる

奈良県立医科大学附属病院 中央手術部

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

TEL：0744-22-3051（代表）

FAX：0744-22-4121（代表）

E-mail：nwnh0131@naramed-u.ac.jp